

第3回にりんそう保育園三者協議会 質問まとめ

質問1-1 食物アレルギーの研修について、どのくらいの頻度で実施しているのか。

【回答】

食物アレルギーの研修については、会社全体で行っているものもあるが、園内での研修がメインとなっている。

園内研修の回数については特に定めておらず、各園の状況により回数は変わる。例えばアレルギーを持つお子さんがいる園などは、研修回数が多くなっていくと思う。

質問1-2 エピペンの使用方法など、恐らく1年に1回の研修では忘れてしまったりなど危ないと思うので、可能であればにりんそう保育園ではどのくらいの頻度実施予定か教えてほしい。

【回答】

申し訳ないが、会社全体の研修以外については園に任せているので、にりんそう保育園がどうなるかについても現状は未定となっている。

質問2 最近子どもが食べ物をのどに詰まらせて亡くなるニュースを目にしたが、そういった場合の対応方法などは研修しているか。

【回答】

通常の研修の回数は園に任せているが、保育時の事故等のニュースがあった場合は、速やかに園に情報を配信し、各園で保育状況の再点検・再チェックをするよう指示をすることで、注意喚起・意識の徹底というところを促す。その後、事故の状況が詳しく公表された際には、本部にいるエリアリーダー・看護師・エリアリーダー栄養士などが、園の対応状況を踏まえて、改善や対策方法を発信していく。

その中で、必要性が高いと判断した場合は、本部指示のもと研修の一斉実施となる可能性もある。

質問3 スポット延長保育について、「利用したい日の3日前までに延長保育の申請が必要となる」とあるが、当日急遽延長保育をお願いすることはできないということか。

【回答】

お仕事等により、急遽延長の必要が生じる場合もあると思うので、その場合は電話での受付で対応可能となっている。しかし、延長保育のためのシフト調整等を行わなければならないため、原則として、3日前までにご連絡いただくようお願いしている。

質問4 クッキング活動についてすごい魅力的に感じるが、にりんそう保育園でも実施するのか。

【回答】

保育士や栄養士が子どもたち見ながら、興味・関心を持っているものをもとに食育計画を作成するので、子どもたちの状況にもよるが、食育計画にクッキング活動組み込むことは十分考えられる。